

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】九重町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
33	2009.3.31			大分県	九重町	11,108	271.41
構想の要約		農業と観光の町九重町は地熱など地下資源も豊富で、町内に存在する豚ふん尿や事業系生ごみ、焼酎粕などを活用し地熱と連携したメタン発酵によるバイオガス化や林地残材を活用した木質チップの生産を行い、エネルギーの地域循環型のまちづくりをめざす。					
構想に盛り込まれた事業		① 家畜排せつ物利用 ② 生ごみ・廃食用油利用 ③ 焼酎粕利用 ④ 製材所残材・林地残材利用 ⑤ 椎茸廃ホダ木、廃菌床利用 ⑥ 農業系未利用資源利用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)	○	野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など					
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(石炭、敷料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

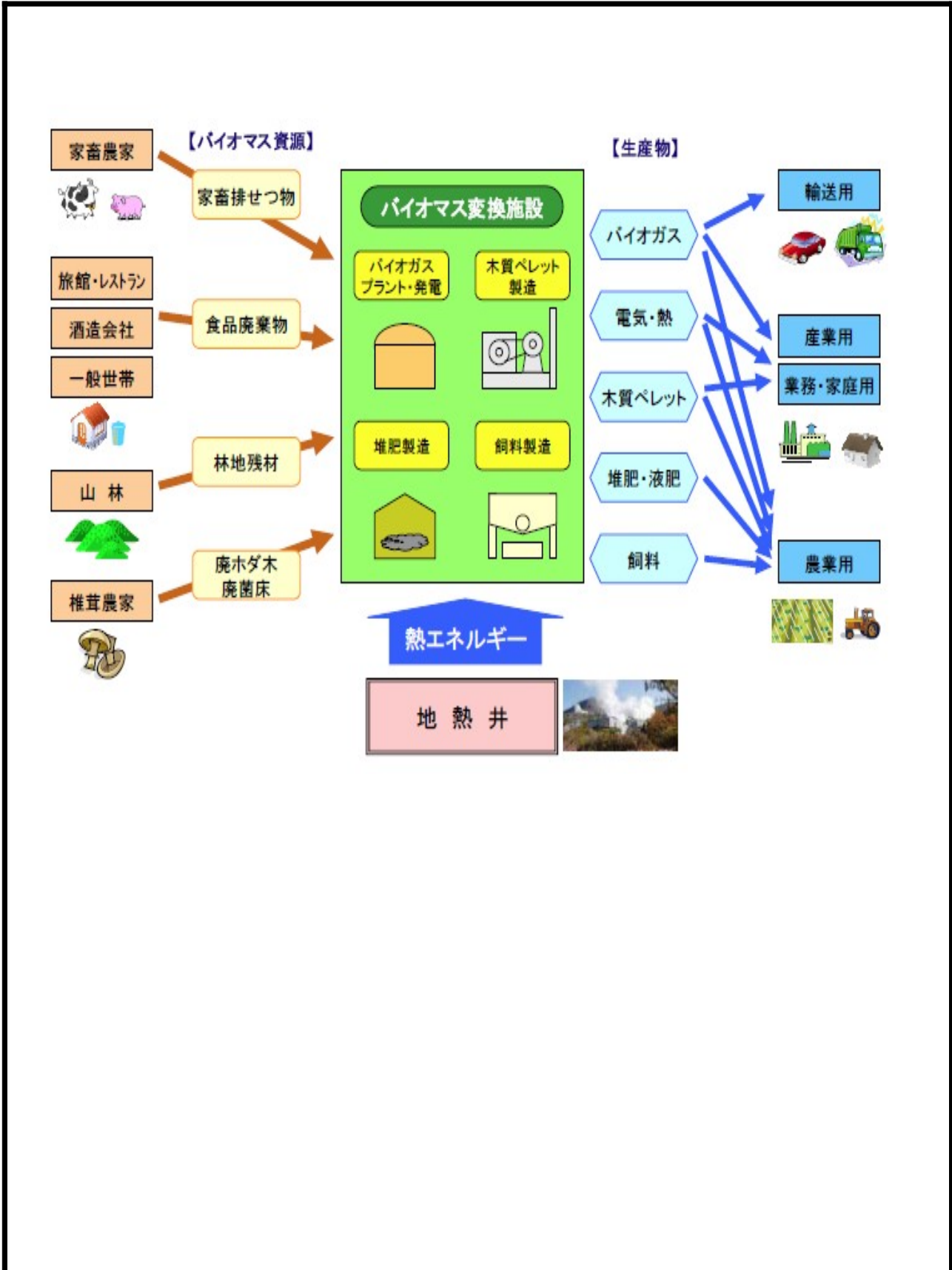
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量 (t/年)	炭素換算 賦存量 (t)	変換・処理 方 法	仕向量 (t/年)	目標利用量 炭素換算 (t)	利活用方法	目 標 利用率
廃棄物系バイオマス	73,699	6,521.7		68,919.5	5,526.6		84.7%
牛ふん尿 ※1	42,948	2,562.7	堆肥化	42,948	2,562.7	農地還元	100%
豚ふん尿 ※2	14,454	862.5	メタン発酵、肥料化、 堆肥化	14,454	862.5	ガス、農地還元	100%
家庭系生ごみ ※3	554	24.5	堆肥化	100	4.4	農地還元	18.0%
事業系生ごみ ※3	503	22.2	メタン発酵、肥料化	503	22.2	ガス、農地還元	100%
焼酎粕 ※4	2,000	88.4	メタン発酵、飼料化、肥 料化、工業用加工資材	2,000	88.4	ガス、家畜飼料、 農地還元、工業用 加工資材	100%
廃食用油 ※3	25	17.9	石鹸、BDF	1.5	1.1	石鹸、燃料	6.1%
製材所残材 ※6	7,300	1,626.0	畜産敷材、ペレット化	7,300	1,626.0	畜産敷材、燃料	100%
椎茸ホダ木・菌床 ※5	5,915	1,317.5	堆肥化、燃焼	1,613	359.3	農地還元、燃料	27.3%
未利用系バイオマス	18,951	4,550.5		7,251	1,901.2		41.8%
稲わら ※1	4,404	1,260.9	飼料化、堆肥化、畜産 敷材	3,724	1,066.2	農地還元、畜産敷 材	84.6%
もみがら ※1	777	222.5	敷材、水分調整材	777	222.5	農地還元、敷材	100%
林地残材 ※5	13,770	3,067.1	ペレット化	2,750	612.5	熱、燃料	20.0%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)